

INABA DENKO



集合住宅におけるエアコン配管の防火区画貫通部耐火措置工法部材

マンション用 耐火パテ

取扱説明書

IRM-100P

国土交通大臣認定

PS060WL-0916 (壁)
PS060WL-1044 (壁)
PS060WL-1191 (壁)

(一財)日本消防設備
安全センター評定

KK29-023号 (壁) (共住)
KK2019-010号 (壁) (共住) 4
KK2022-033号 (壁) (共住)



施工業者様へ

防火区画に使用する専用パテです。取扱説明書と一緒に保管ください。

入居者様へ

エアコンを取付ける際の隙間埋めに使用するパテです。
このまま配管穴に保管ください。



エアコン設置
業者様へ

防火区画に使用する専用パテです。エアコンを配管する際にご使用ください。





はじめにお読みください(正しく安全に使用いただくために)

本製品は、防火区画貫通部耐火措置工法部材です。それ以外の用途には使用しないでください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があります。
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性があります。

■お使いになる人や他の人へ危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

 警告	国土交通大臣認定書及び(一財)日本消防設備安全センター評定書の仕様に 基づき、正しく施工してください。 正しい施工を行わないと火災時に延焼のおそれがあります。 国土交通大臣認定書及び(一財)日本消防設備安全センター評定書について は、右記のQRコードを確認してください。 
 注意	作業時は、作業用手袋などを着用してください。 

お願い	※下記が守られなかった場合、製品の想定する機能・性能が発揮されない可能性があります。 ● 止水構造ではありませんので、雨水などが当たる場合はスリムダクトSD,LD用ウォールコーナー エアコンキャップ用を使用してください。
------------	--

特長

● 国土交通大臣認定、消防評定は国内（10社以上）で使用されるエアコンキャップのサイズに幅広く対応しています。

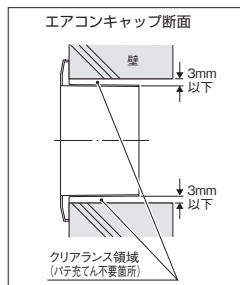
■対応エアコンキャップ

	樹脂製	ステンレス製
ツバ寸法	φ 140以下	φ 154以下
差込外径	φ 107.8以下	φ 107.8以下
差込深さ	57mm以下	53mm以下

金属製キャップは円筒状、三本脚状いずれも使用可能です。

● パテの充てんが困難な金属製キャップのツメとスリーブの間（クリアランス）への充てんは不要です。（右図参照）

● 加湿ホースに対応していますので、無給水加湿タイプのエアコンにも使用できます。



施工手順

貫通開口部の設定について

配管サイズ、本数および占積率を考慮し、使用するエアコンキャップに適した貫通開口部を設けます。（貫通開口部説明図）

■貫通部開口寸法および推奨スリーブ

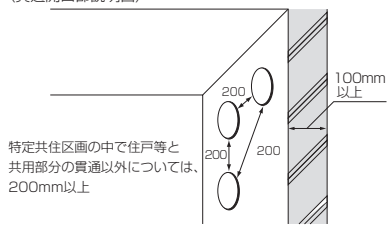
型番	埋め戻し	開口径	スリーブポイド	推奨スリーブおよびポイド
IRM-100P	あり	φ160以下	必要	SU100A、VU100A、ポイド100A
	なし	φ114以下※	不要	—

※エアコンキャップ（筒形状）と開口部のすき間は3mm以下

■開口部を複数あける場合

複数の開口部を設ける場合は、200mm以上あいだを開けてください。

＜貫通開口部説明図＞



■ エアコン設置前

エアコンキャップの取り付けとIRM-Pの設置例

取扱説明書と熱膨張性耐熱シール IRM-Pを開封せずに開口内に挿入し、エアコンキャップを取り付けて蓋をしてください。（図1）

■ エアコン設置後

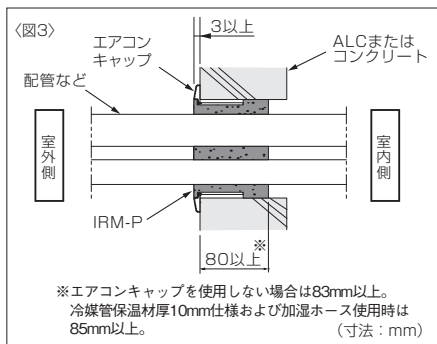
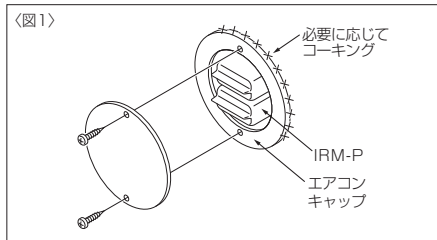
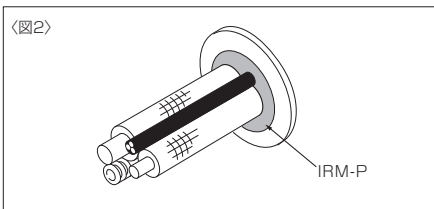
耐熱シール IRM-P の充てん

配管後、屋外側に熱膨張性耐熱シール IRM-Pを全て充てんします。

エアコンキャップに面一になるように全てのIRM-Pを充てんしてください。＊規定量が充てんされます。

＜図2＞＜図3＞

＊占積率が高い場合は、反対側からIRM-Pが脱落しないようにご注意ください。



＊エアコンキャップを使用しない場合は83mm以上。
冷媒管保温材厚10mm仕様および加湿ホース使用時は85mm以上。（寸法：mm）

※ エアコン配管化粧カバー スリムダクトご使用の場合

専用ウォールコーナー（SWM、SWX、LDWM、LDWX＜室外側＞、MWM＜室内側＞）を使用して取り付けてください。美しく仕上がります。

● エアコンキャップのサイズと製品の組み合わせによっては取り付けできない場合があります。

消防評価一括マーク 請求カード

因幡電機産業株式会社 因幡電工カンパニー

営業所 行

FAX () -

(注)消防評価一括マークは、共用区画貫通に使用される場合のみご請求願います。

共用区画とは、消防法施行令別表第1(5)口項に規定されている「寄宿舍、下宿または共同住宅」に適用されています。

■『消防評価一括マーク』について

マンション用耐火パテIRM-Pを使用した防火区画貫通部措置工法は、平成17年消防庁告示第4号に規定する耐火性能を有することを(一財)日本消防設備安全センターにより確認(性能評価)されています。特定共同住宅等の壁(共用区画)でのご使用の際は、必ず性能評価品である旨の表示(評価一括マーク又は評価証票)が必要になります。こちらの請求カードに必要な枚数等をご記入の上、弊社までFAXにて送付願います。確認の上、折り返しご請求枚数の「評価一括マーク」をお送りいたします。

(一財)日本消防設備安全センター評価：KK29-023号(壁)(共用)／KK2019-010号(壁)(共用)／KK2022-033号(壁)(共用)

IRM-100P マンション用 耐火パテ

- ※ 上記枠内に下記の最寄の営業所名をご記入の上、FAXにてお送りください。
- ※ 楷書体でご記入ください。
- ※ 現場単位でまとめて1枚の消防評価一括マークご請求カードでお送りください。

▼ 施工内容

現場名	
所在地	
施主名	
建築施工会社名	
設備施工会社名	
ご購入店	TEL () -

▼ 共用区画のご確認 (消防評価一括マークは共用区画に使用される場合のみ必要です)

※共用区画であればチェックしてください。

▼ ご請求枚数

消防(共用区画)評価 一括マークご請求枚数	KK29-023号(壁)(共用)	枚
	KK2019-010号(壁)(共用)	枚
	KK2022-033号(壁)(共用)	枚

(注)消防評価一括マークは、一つの防火対象物(建築物1棟)に1枚貼付してください。

▼ 施工のご確認

取扱説明書に基づき施工完了された事をご確認の上で署名および捺印してください。 ➡

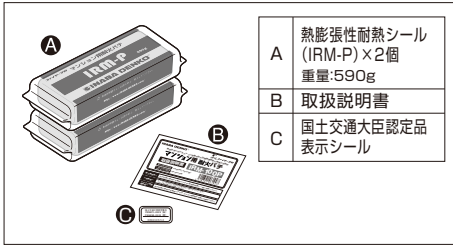
印

▼ 送付先

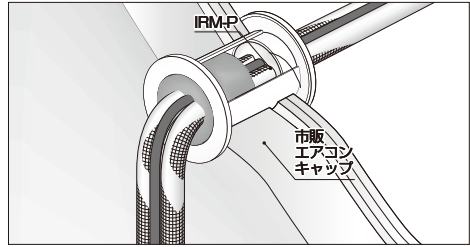
貴社名	
所属部署	ご担当者名
ご住所	〒
TEL	() -

※施工現場への送付をご希望の場合は、現場名までご記入ください。

仕様



A	熱膨張性耐熱シール (IRM-P) × 2個 重量: 590g
B	取扱説明書
C	国土交通大臣認定品表示シール



適用範囲概要

(単位:mm)

壁構造 (国土交通大臣が認定したものと)		壁 (ALC・コンクリート)		
国土交通大臣認定		PS060WL-0916	PS060WL-1044	PS060WL-1191
(一財) 日本消防設備安全センター評定		KK29-023号	KK2019-010号	KK2022-033号
壁厚さ		100以上		
開口径	貫通スリーブ (φ114以下)	あり	φ160以下	
		なし	φ114以下	
貫通スリーブ	SU管、VU管	100A以下		
エアコンキャップ	樹脂製	スチレン系 (ABS)		φ140以下
		塩化ビニル系		
	ステンレス製	円筒状、三本脚状		φ154以下
最大占積率		39.3%	45.1%	52.3%
最大適用配管 (例)	被覆銅管 (保温材厚8×10)	φ6.35 × φ12.70	φ9.52 × φ15.88	
	被覆銅管 (保温材厚10×10)	—	φ9.52 × φ15.88	
	DSH (断熱ドレンホース)	25A (φ37)		
	DHQ (ドレンホース)	16A (φ22)		
	換気管	φ34	—	φ34
	加湿ホース	—	—	φ37
	ケーブル	VVF-2.6×3c	VVF-2.6×3c他	
	保温材付き塩化ビニル管 (保温材厚:10)	—	25A	
結露防止層付塩化ビニル管	—	25A		

因幡電工カンパニー

因幡電機産業株式会社

詳しくはウェブサイトをご覧ください

<https://www.inaba-denko.com/> (最新情報や技術資料など)
<https://www.inaba-denko.com/ja/network> (営業窓口)



- 札幌営業所 〒060-0034 北海道札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル(2F) ☎(011) 209-1784代 FAX(011) 209-1789
- 仙台営業所 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル(12F) ☎(022) 293-1785代 FAX(022) 293-1802
- 関東営業所 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-2 GINZA YAMATO 3ビル(2F) ☎(048) 642-1783代 FAX(048) 642-1756
- 首都圏1課 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー(19F) ☎(03) 5437-7153代 FAX(03) 6778-1936
- 首都圏2課 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー(19F) ☎(03) 5437-7154代 FAX(03) 6778-1937
- 首都圏3課 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー(19F) ☎(03) 5437-7155代 FAX(03) 6778-1938
- 横浜営業所 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-5 住友不動産新横浜ビル(10F) ☎(045) 470-1780代 FAX(045) 470-1798
- 名古屋営業所 〒450-6428 愛知県名古屋市中村区名駅3-28-12 大名吉屋ビルテック(28F) ☎(052) 541-1780代 FAX(052) 541-1791
- 全沢営業所 〒920-0853 石川県金沢市本町2-11-7 全沢フコク生命駅前ビル(6F) ☎(076) 262-1783代 FAX(076) 262-1787
- 近畿1課 〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀4-11-14(10F) ☎(06) 4391-1940代 FAX(06) 7664-9103
- 近畿2課 〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀4-11-14(10F) ☎(06) 4391-1732代 FAX(06) 7664-9104
- 広島営業所 〒730-0022 広島県広島市中区銀山町3-1 ひろしまハイビル2(12F) ☎(082) 545-1132代 FAX(082) 545-1134
- 九州1課 〒812-0026 福岡市博多区上川端町12-20 ふくぎん博多ビル(9F) ☎(092) 283-1751代 FAX(092) 262-1787
- 九州2課 〒812-0026 福岡市博多区上川端町12-20 ふくぎん博多ビル(9F) ☎(092) 283-1785代 FAX(092) 262-1787
- 広域1課(大阪) 〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀4-11-14(10F) ☎(06) 4391-1713代 FAX(06) 7664-9105
- 広域2課(東京) 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー(19F) ☎(03) 5437-7152代 FAX(03) 6778-1935
- 東京推進課 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎ウエストタワー(19F) ☎(03) 5437-7151代 FAX(03) 6778-1934
- 大阪推進課 〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀4-11-14(10F) ☎(06) 4391-1941代 FAX(06) 4391-1920

※商品に関するお問い合わせは、お近くの営業所へ、お気軽にどうぞ。